

広報

しんち

10月1日現在

1.899世帯
男 4.156人
女 4.364人
合計 8.520人

44号

49 / 11

狩猟シーズン来る



とじておきましょう。

狩猟シーズン

一日から翌年の二月十五日まで

狩猟が解禁になります。毎年この季節になると新聞の社会面に、必ずといっていいほど「獵銃が暴發して」とか「誤って引き金を引いて」といった獵銃による事故の記事が載ります。

そこで、とくにハンターのかたがたにおねがいしておきたいことは、こういった事故を起こさないために、獵銃の保持、保管はしっかりやっていただきたいということです。「ついうつかり」などという言いわけは絶対に通用しないと覺悟して、間違っても禁獵区や人家の近くでは、安全ケースから出して持ち歩かないでください。ベテランのハンターでしたらまさかそういうことはないと思いまが、とりたての資格者の中には見ていてハラハラさせるような場面を見かけます。無資格の素人や子供が、同じように扱ったり、おもしろ半分に引き金を引いたらどんな結果が生まれるでしょうか、まかり間違えば凶器にすらなる獵銃の管理には念を入れて取り扱っていただきたいものです。

賢い消費者となるために

現在、私たちの消費生活は、年物質的に恵まれ、多種、多様化し、複雑となっています。

そこで消費者を守るためにできた法律「消費者保護基本法」の前提とされた「消費者の四つの権利」とはどんなものでしょうか。

一、安全を求める権利

健康、あるいは生命に危険な商品の卖込みから、消費者は保護されるべきである。

二、知らされる権利

不正でごまかしに満ち、あるいはひどく誤らせるような情報、宣伝、広告、レッテルおよびこれに類するその他の商業慣習から保護されるために必要な事実を教えられるべきである。

三、選ぶ権利

可能な限り多くの種類の製品ならびにサービスを競争価格で入手できるよう保証され、また、競争が行われず、競争に代って政府の規則が支配するような企業においても、満足すべき品質およびサー

ビスを公正な価格で供給されるよう保証されるべきである。

四、主張を

聴取される権利

消費者の利益は、政府がその政策を立案するに当っては、消費者の利益が充分にして、かつ同情的な考慮をうけ、またその行政措置をとるに当っては、公正にして迅速な取扱いを受けられるよう保証されるべきである。

以上のことが消費者の権利といわれているものです。

◎買いもの

上手になるには

現在出まわっている商品の種類量ともたいへん豊富です。それに買い物の楽しさとともに考えられます、多量の商品の中に不良品や有害なものが混っています。また業者の販売戦略は巧妙でアノ手、コノ手といいろいろな方法で消費者の心理をゆさぶ、ついでいいらないものまで買わせてしまふ

研究して上手な買物をするように

なるでしょう。

▽買いものは計画的に

買いものが無計画であったり、流行に左右され、衝動的であつては家計の安定は期待できません。

現代は現金がなくても月賦や借入金などの信用で買える時代です。

安易に便利な方法で買いまくると後でその支払い返済に苦労し、生活を破滅させてしまう例も無いことではありません。

▽買いものの研究を

大量の商品が出まわっているな

十、苦情がつたらすぐに言

う

買いもの十訓

一、余計なものは買わない

二、正しい情報を集めてから

三、買いもの計画のメモをつける

四、商品寿命を考えよう

五、量目、寸法に敏感に

六、表小、マークを確かめて

七、分割払いは利率が問題

八、契約押印はよく考えてから

九、アフターサービスのよいものを

一〇、苦情がつたらすぐに言

まいがちです。買いもの上手になるとにはどんな心構えが必要でしょうか。

買いもの上手になるためには、まず第一に買いものに関心をもたなければなりません。毎日の買い物の義務や習慣としていませんか。高価なものや、耐久性のあるものですが、関心も高まります。日常の細かいものはとくに軽視されがちです。

関心をもつことから興味もわき

研究して上手な買物をするように

なるでしょう。

▽買いものに関心を

買うもの上手になるためには、まず第一に買いものに関心をもたなければなりません。毎日の買い物の義務や習慣としていませんか。高価なものや、耐久性のあるものですが、関心も高まります。日常の細かいものはとくに軽視されがちです。

関心をもつことから興味もわき

研究して上手な買物をするように

なるでしょう。

▽買いものは計画的に

買いものが無計画であったり、流行に左右され、衝動的であつては家計の安定は期待できません。

現代は現金がなくても月賦や借入金などの信用で買える時代です。

安易に便利な方法で買いまくると後でその支払い返済に苦労し、生活を破滅させてしまう例も無いことではありません。

▽買いものの研究を

大量の商品が出まわっているな

十、苦情がつたらすぐに言

う

まいがちです。買いもの上手にするにはかなりの商品知識をもつことが必要です。

価格や量目は見ただけでわかります、品質や機能は無理です。

品質は「表示」を確かめなければなりません。機能は比較テスト

した資料がないと比べられません

のムダとゴミの山を作ってしま

した。しかし、昨年の石油危機により、全ての資源は無尽蔵にある

のではなく、限りある資源であることを痛切に私たちに訴えました

生きているものだけが生命がある

のではなく、全ての物にも生命がある

のであります。私たちは物を活かし最大限に利用しなくてはなりません。

いままで使用していたものがいらないで再利用を考えてみましょう。

いままで使っていたからといって簡単に捨てないで再利用を考えてみましょう。

たとえば古いナイロン靴下などはひもを作ったり、タワシにもなります。

また広告のチラシ、古いカレンダーなど、裏が白い紙はすぐに捨てないで、メモや、子供のらくがきや、画用紙がわりに使えます。

フロシキは用いたたによつては大変利用価値がありますので、大いに活用いたしましょう。

◇もの大切に

私たちが生きるために必要なものは、必ずあります。

